

令和6年3月18日(月)



四中だより

最終号

調布市立第四中学校長 佐藤 政彦

HP: <http://www.chofu-schools.jp/chofu4/>



理想に向けて いざ往かん

大きく羽ばたけ四中生

校長 佐藤 政彦

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。1・2年生の皆さん、進級おめでとうございます。保護者の皆様、お子様のご卒業・ご進級、誠におめでとうございます。

この一年を振り返ると、コロナが昨年5月には5類となり、学校においても徐々に制限が緩和され、以前の活気あふれる生活が戻ってきました。行事においては、体育祭、音楽祭、修学旅行、移動教室、TGGなど、それぞれの目的を十分に達成することができました。特に、体育祭での力強い演技と応援、音楽祭での心を一つにした合唱とボディーパーカッションは、とても感動的で立派でした。随所に四中生のさわやかで熱い姿勢を見ることができました。明日の卒業式では、3年生114名が、義務教育九年間の集大成として、華やかに肅々と式を作り上げることと思います。

3年生にとっては、コロナ禍で制限の多い三年間でしたが、このような状況で頑張ったことや力を合わせて乗り越えたことは、これからの人生で、必ず大きな力となって表れてきます。4月からは、新しい環境での生活となります。今まで身に付けた力を『自信』に変え、時にはつまずき、悩むときもあるとは思いますが、『頑張るときはいつも今』の精神で、前へ前へと進むことを願っています。

保護者の皆様や地域の皆様には、多くの場面でご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。皆様の激励の声が、学校や教職員の原動力となり、様々な課題を乗り越えることができました。ぜひ、今後ともお力をお貸しいただき、学校、保護者、地域とが丸となり、四中や子どもたちの未来をサポートしていただけると幸いです。一年間、どうもありがとうございました。

自分の感受性くらい
茨木のり子

ばさばさに乾いてゆく心を

ひとのせいにはするな

みずから水やりを怠っておいて

気難しくなってきたのを

友人のせいにはするな

しなやかさを失ったのはどちらなのか

苛立つのを

近親のせいにはするな

なにもかも下手だったのはわたくし

初心消えかかるのを

暮しのせいにはするな

そもそもがひよわな志にすぎなかった

駄目なことの一切を

時代のせいにはするな

わずかに光る尊厳の放棄

自分の感受性くらい

自分で守れ

ばかものよ

生徒の自治によって開かれた臨時の生徒総会

3月4日（月）の6時間目、臨時で生徒総会が開かれました。生徒会から、次の2点が提案され承認されました。①保健委員会と給食委員会の合併、選挙管理委員会は特別委員会へ移管。（委員会数：9委員会→7委員会）②「体育委員会」→「生活委員会」、「学芸委員会」→「図書委員会」への名称変更です。各自がしっかりと考え判断した上で、賛否の意思を示していました。



“さわやかで熱い校外学習・TGG（第2学年）”

2024年3月15日（金）、立川にあるTokyo Global Gatewayへ行ってきました。東京都教育委員会と株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAYが提供する、新しいタイプの体験型英語学習施設です。今年度より、調布市の援助を受け、市内全校で行われています。

第2学年を締めくくり、第3学年へのステップとなるような、さわやかで熱い行事になりました。



今後に関するお知らせ

●教職員の人事異動について

3月19日（火）の新聞（朝刊）、10時に都教育委員会HPにそれぞれ掲載されます。

●離任式を年度内に行います。3月25日（月）修了式後に実施します。

卒業生を対象としたお別れの機会は、25日（月）16時～1階A教室で設定します。

*四中HPにも掲載。

●調布市学校安全・安心情報配信の新システム「すぐーる」について

テスト配信が3月15日（金）に終了しました。新年度になりましたら、改めて登録のご案内をお知らせします。

四中生の熱い軌跡（色々な活動結果報告）

男子バレーボール部：9ブロックバレーボール一年生大会 優勝

男子バスケットボール部：調布市バスケットボール一年生大会 2位

女子バスケットボール部：調布市バスケットボール一年生大会 2位

第26回長塚節文学賞入賞短歌部門 *賞状が届き、表彰されたため再掲。

2年 さん 2年 さん

令和5年度 東京都中学校書写研究会主催 第63回書初め紙上展

推薦一年 1年 さん

金賞 1年 さん 2年 さん

2年 さん 2年 さん

2年 さん 2年 さん

2年 さん 2年 さん



『幸せのクローバー🍀見つけ“隊”』

・今年も一年間、大変お世話になりました。一年間でたくさんの“四中らしさ”を再認識することができました。それぞれが違うステージへと進みますが、ますますのご活躍をお祈りいたします。ありがとうございました。

副校長 千葉 一品

